

学校だより

川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第8号

令和7年6月20日

文責 校長 馬郡直樹

中体連大会 コンクール等 各部長等からの抱負 その1

6月21日（土）の佐賀県中学校バドミントン競技大会を始まりに、6月28日（土）～7月5日（土）佐賀市中学校総合体育大会など、約1か月間に渡って市中体連大会、県中体連大会が開催されます。また吹奏楽部などのコンクールやクラブチームが参加する大会も随時開催されます。3年生にとっては、集大成である大会・コンクールになると思います。第8号と第9号は、各部活動のキャプテン・部長やクラブチームの代表者の「大会への抱負」を掲載します。

軟式野球 HS さん

僕たち軟式野球部は県大会優勝、全国大会出場を目標に日々練習をがんばってきました。中体連では日頃からサポートしてくださる監督・コーチ・保護者の方々に感謝をもって、最後までベストを尽くせるよう頑張ります。三年生は中学最後の大会なので、全員が笑って終われるような悔いの残らない大会にします！

チーム一丸でがんばるぞ！

女子バスケットボール EY さん

私達女子バスケットボール部は、市中体連ベスト8を目指して日々練習に励んできました。本番のオフェンスでは、主に速攻を中心に点を決め、みんなでパスをつないでいきたいです。ディフェンスでは、一人一人が大きな声でコミュニケーションをとり、カットを狙っていききたいです。今までお世話になった先生、保護者の方々への感謝を忘れず最後まで頑張ります。

応援よろしくお願いします。

女子卓球 KS さん

私達は女子卓球部です。1年生2人、2年生5人で活動しています。中体連では、個人戦・団体戦ともに1回戦を突破することを目標にしています。そのために、お互いがアドバイスを出し合いながら日々の練習を頑張ってきました。

応援よろしくお願いします。

学柔館（柔道） YH さん

去年は惜しくも2位という結果で終わってしまい、とても悔しい思いをしました。そのため今年は優勝を目指して頑張りたいと思います。技を多く仕掛けながら、相手の得意な技を防いで、自分のペースに持っていけるように、頑張ります。

応援よろしくお願いします。

佐賀サンライズバドミントンクラブ HR さん

中体連は、私にとってこれまでの努力の集大成です。これまでの練習の成果を発揮し、悔いのない試合ができるよう全力で挑みます。一球一球に全力を込めて、自分の限界に挑みます。そして応援してくださる人達の期待に応えられるよう、魂を込めて戦います。応援してくれる人や大会に送迎してくれる親などへの感謝の気持ちを忘れずに、中体連に挑もうと思います。

◆◆佐賀市こどもミーティング2025に代表者2名が参加しました！◆◆

6月15日（日）、佐賀市役所において、佐賀市内小中高生89人が参加してこの会が開催されました。この会は佐賀市こども計画（仮称）を策定する過程において、こどもたちが意見を言える場である「こどもミーティング」を設定し、こども計画策定の参考とするものです。

このミーティングに川副中からは3年 UMさんと IYさんが代表で参加しました。今回のテーマは①こんな居場所があったらいいな！ ②こどもにとっての幸せって何だろう？でした。UMさん、IYさんの感想はそれぞれ「他校の中学生や高校生と交流することで、佐賀の良さを改めて知ることができました。また『こどもの幸せとは何か』『佐賀にこんなところがあったらいいな』という題について話し合うことによりグループのみんなと仲を深めることができました。これからの自分に生かしていきたいです。」「このミーティングでは初めて会う人との交流を通して、自分から意見を言うことや班のみんなと協力して意見をまとめることができました。また全体発表の時は、周りの人に伝わるように話し方を工夫しました。この体験を忘れずに、自分から行動できるようになりたいです」でした。

写真は配布した通信
で御確認ください。

ミーティングの様子@佐賀市

●●● 地震・津波対策の避難訓練を実施しました ●●●

6月13日（金）に全校生徒による避難訓練を実施しました。訓練の目的は、地震時の適切な行動と、地震から身を守るための環境づくりです。今回は震度6強の地震が授業中に発生したという想定で、津波から命を守るために垂直避難を行いました。

南海トラフ地震は、今後30年以内に70~80%の確率で発生すると言われており、佐賀市でも震度5程度が予想されているということです。地震などの災害から命を守るためにどのような行動をすればいいか改めて考えるいい機会になったと思います。また身を守る環境づくりのキーワードとして、「**落ちてこない**」「**倒れてこない**」「**動いてこない**」の3点について生徒・教職員で共有し、教室内の電子黒板など危険性があるものを確認しました。御家庭でも命を守る行動について話をしていただければと思います。

生徒の感想を紹介します。1年3組 MAさんは、「窓際の席に座っているので、大きな地震で窓ガラスが割れることを想像したらおそろしくなりました。地震が起きたら机の脚をしっかりと持って身を守りたいです」 2年1組 AHさんは、「訓練では本当に地震が起きたことを想像して、机の下にかくれたり、慌てることなく避難先まで移動したりすることができました。地震は学校にいる時だけでなくいつ起こるかわからないので、どんな時に地震が起きても急に外に飛び出さない、こまめに情報をチェックするなどができるようになりたいです」 3年2組 EYさんは「改めて日頃から地震のおそろしさと身の守り方を考えて生活しなければいけないなと思いました。また、これからは日頃の備えとして、「落ちてこない」「倒れてこない」「動いてこない」をキーワードとして、道具を固定したり、移動させたりしていきたいです。

みんなの表彰

県PTA、市PTAから表彰されました！

- 佐賀市PTA協議会団体表彰 川副中学校PTA
- 佐賀市PTA協議会個人表彰 山崎純 前PTA会長
廣重成利 前副会長
- 佐賀県PTA連合会団体表彰 川副中学校PTA
- 佐賀県PTA連合会個人表彰 山崎純 前PTA会長
- 第46回PTA新聞コンクール優秀賞 川副中学校PTA

写真は配布した通信
で御確認ください。

表彰式の様子=6月7日